なは女性センターだより 302号

2021.5.15発行

発行：那覇市総務部平和交流・男女参画課/なは女性センター
〒900-0004　沖縄県那覇市銘苅2-3-1（なは市民協働プラザＩＦ）
TEL.０９８－９５１－３２０３　FAX.０９８－９５１－３２０４
Email：s-heidan002@city.naha.lg.jp

令和3年度 男女共同参画週間

期間：令和3年6月23日(水)～6月29日(火)

男女共同参画週間とは？

内閣府では「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、様々な取組を行っています。

今年度は、ユース世代を対象に「自分を好きになって、自分を信じ、創り上げた自由な発想が受け入れられる社会。みんなで築いていく男女共同参画社会とは?!　みなさんが進んでいく社会への願い・想いのこもったキャッチフレーズ」を募集し、応募総数2,785点の中から、審査の結果、以下の作品に決まりました。

▲内閣府では広報誌「共同参画」を毎月発行しています。男女共同参画に関する最新情報が満載です。
なは女性センターでも閲覧できます。

令和3年度キャッチフレーズ

★「女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ。」
　新井喜美夏さん（群馬県）20歳

★「「いつか」生きやすい社会でなく「いま」生きやすい社会へ」
　高野友里さん（茨城県）

★「信じよう「自分」、認めよう「個性」」
　濵田玲織さん（鹿児島県）

男女共同参画社会とは…女性と男性が社会の対等な構成員として自分の意思で社会のあらゆる分野の活動に参画する機会が確保され、政治的、経済的、社会的及び文化的利益を受け、共に責任を担う社会です。

★本市では、この期間中、なは女性センターにて、パネル展示を行います。ジェンダーギャップ指数（GGI）153ヵ国中120位の日本の現状や沖縄県や那覇市における家庭や職場での男女の状況等をわかりやすく展示します。

期間:6月21日(月)～7月3日(土)
6月23日(水)・27日(日)は休館日です。

「思春期の心と体」のための意識啓発事業を実施しています。

平和交流・男女参画課では、平成23年度からNPO法人おきなわCAPセンターに委託し、市内公立中学校1年生を対象に、思春期の子どもたちの「人間関係づくりを考える」プログラムを実施しています。

このプログラムは、若年者同士の「デートＤＶ」等の問題を取り上げ、①人間関係のパターンに気づくチャンスにする、②自己肯定感を持つための知識とスキルを持つ、③暴力の連鎖を断ち切ることなど、暴力やいじめの防止を図ることを目的として実施する事業です。

今年度は、市立中学１年生、及び令和２年度未実施の新２年生を対象に、令和３年５月～令和４年３月の期間で開催予定です。

CAPとは、
Child Assault Prevention
（子どもへの暴力防止）の頭文字です。
わかりやすい言葉で人権概念を教え、子どもたちがいじめ、体罰、痴漢、誘拐、虐待、性暴力といった様々な暴力に対して何ができるかを、子ども、親、教職員、地域の人々に伝えるCAPプログラムを提供しています。

なは女性センターを利用される皆さまへご協力のお願い

「なは女性センターにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に沿って、ご利用いただきます。
体調のすぐれない方は、ご利用をお控えください。**マスク着用、検温、手指消毒**のご協力をお願いします。
今後の状況により、変更する場合があります。　最新の情報は市ホームページでご確認ください。

「まん延防止等重点措置」指定期間中、開館時間を短縮しています。＊月～金：午後８時閉館

男女格差（ジェンダーギャップ）指数ランキング2021

153か国中120位

世界経済フォーラム（WEF）では、各国のジェンダー不平等状況を分析した2021年版「ジェンダー・ギャップ指数（Gender　Gap　Index：GGI）」を発表しました。日本は昨年の121位から1つ順位を上げ120位でしたが、過去ワースト2の順位となっています。ジェンダー格差が少ない1位のアイスランドは10年以上トップを維持し、上位は北欧の国々が占めています。

日本の各分野の順位（153か国中）		
経済	117位	**労働力、同じ仕事の賃金の同等性、所得の推計値、管理職に占める比率、専門職に占める比率** ＊賃金格差が大きく、女性の労働力参加、所得もかなり低い。
教育	92位	**識字率、初等・中等・高等教育の各在学率** ＊中等教育（中学校・高校）、高等教育（大学・大学院）の女子の在学率が低い。
保健	65位	**新生児の男女比率、健康寿命** ＊男女ともに平均寿命が長いことなどにより評価は多少良くなっている。
政治	147位	**国会議員に占める比率、閣僚の比率、最近50年の行政府の長の在任年数** ＊国会議員数、立法者、高官、管理職数など、女性の参加が少ない。

NAHA CITY SINCE 1921 100th

那覇市市制100周年

令和3年5月20日に、本市の市制が施行されてから100年目を迎えます。

那覇市の管理職に占める女性の割合の変遷

年（4/1時点）	H8	H29	H30	H31（R1）	R2	R3
管理職数	239人	211人	215人	218人	218人	218人
女性管理職数	16人	28人	32人	36人	39人	39人
	6.7%	13.3%	14.9%	16.5%	17.9%	17.9%

なは女性センターは令和3年10月1日に25周年を迎えます。
当時と比べてみると…およそ2.6倍増えました！

令和3年度「那覇市男女共同参画研修参加費補助金」

研修費用の一部を助成します！

あらゆる分野の男女共同参画の推進に不可欠な人材の育成に資する国内外の男女共同参画研修への参加促進を目的に、研修参加者に対し研修参加費用の一部を助成します。

対象研修：①沖縄県女性海外セミナー「女性の翼」事業
②その他市長が必要と認めた男女共同参画研修事業
＊県内開催の研修は、**補助対象外**。

補助対象者：**下記のすべての条件を満たしている那覇市民が対象となります。**
①那覇市に住民登録のある個人　②市税を滞納していない者
③研修参加後、那覇市男女共同参画事業へ積極的に参加・協力できる方

補助金額：経費の２分の１以内（上限５万円）

補助回数：原則として同一人に対し年度内１回

補助対象経費：「補助対象研修」への**参加費用**
＊ただし、面接及び事前研修等に要する費用、渡航手続き、旅行保険、懇親会費等、その他個人の負担に属する費用は含まれません。

募集締切：2021（令和3）年5月10日（月）～2022年1月31日（月）まで
＊ただし、助成額が予算に達し次第、終了します。

詳しくは、市ホームページ、または、なは女性センターまでお問い合わせください。

2021年沖縄県女性海外・国内セミナー

「女性の翼」参加者募集

主催：一般社団法人沖縄県女性の翼の会

この事業は、公的機関、女性の社会活動、教育、労働、福祉、環境、人権等の視察研修、制度の調査等を通して、沖縄県及び地域社会で貢献できる女性リーダーの育成及び資質の向上を目的としています。

◆研修地
東京都内、埼玉県
（参加費：1人あたり128,000円程度）

◆研修期間
2021年10月20日（水）～22日（金）
（2泊3日）

◆募集期間
2021年5月6日（木）～7月30日（金）

＊詳しくは、「沖縄県女性の翼　事務局」へお問い合わせください。
TEL：098-917-4677
FAX：098-917-4688
E-mail:tsubasa.okinawa@theia.ocn.ne.jp

講座を終えて

講座名:「女性のうつ」を理解する　（参加者３９人）
開催日:2021年3月24日(水)午後2時～4時／場所：なは市民活動支援センター会議室Ⅰ
講師:竹下　小夜子(精神科医・さよウィメンズメンタルクリニック院長)

女性は男性の2倍、うつ病を発症しているという。その現状の背景にあるものを詳らかにしながら、女性のうつ病の特徴、原因、ストレスへの向き合い方、セルフケア、周囲の人々の関わり方について、お話をうかがいました。世界の研究報告や竹下先生の臨床の現場から得た知見、エピソードなどをふんだんに盛り込んだ内容であっという間の2時間でした。

調査によっては、女性の7人に1人がうつ病を発症するといわれます。その原因として①女性ホルモンの増加、②妊娠・出産・更年期などのホルモンの変動、③男女の社会的役割の格差（性別役割分業や男らしさや女らしさのイメージの押し付けなど）、④虐待や暴力被害のターゲットになりやすい、⑤男女の社会的格差（社会構造や環境の中にある格差など）を挙げ、それぞれについて具体的に説明されました。

加えて、DVや虐待、性暴力など暴力被害の影響がうつ状態を引き起こすこと、暴力の行動や日常生活、人間関係への影響なども話されました。

受講後のアンケートで、参加者のみなさん、それぞれが、今、自分に必要な知識や言葉を確実に受け止め、持ち帰ったことがわかりました。中でも「『死にたい』と打ち明けられた時の無難な対応」と最後の先生からのメッセージが皆さんの心に残ったことが伝わりました。

その最後のメッセージは、「困難にぶつかった時、『なぜそうなったのか』と過去に原因を求め、上手に解釈できる納得のいく物語を語れば語るほど、『自分がこうなってしまうのも当然』の宿命的無力感に縛りつけられてしまいがち。過去は大きな影響を及ぼすが、現在・未来を縛りはしない」という現在へのエンパワメントと未来へのエールが込められた温かいものでした。

告知開始と共に定員に達した為、会場を変更し、定員を増やしての開催でした。感染拡大防止の為、参加者や講師の竹下先生、なは市民活動支援センターの方々には多大なご協力をいただきました。心から感謝申し上げます。

Book

★女性問題やジェンダーに関する図書の貸し出し及び資料の閲覧ができます。☆貸出し期間：2週間　お一人2冊まで

新着本をご紹介します♪

①『＜性＞なる家族』

信田さよ子 著/春秋社/2019年5月発行

臨床心理士の著者が切り込む、家族間における性の問題。夫婦間の性に対する悩みや、親から子への性虐待、生殖をめぐる女性の自己決定権について幅広く記されています。長年、家族問題に取り組んできた著者が、はじめて「性」をテーマにした一冊。語ることを忌避され、秘され、見えないこの問題。家族の中の「性」にまつわる力関係を読み解き、「当たり前」の中に隠され、眠っている歪みを露わにしています。

②『読書する女たち』

フェミニズムの名著は私の人生をどう変えたか

ステファニー・スタール 著/伊達尚美 訳
イースト・プレス 発行/2020年6月発行

結婚と出産を経験し本を読む事から遠ざかっていた主人公が、ベティ・フリーダンやシモーヌ・ボーヴォワール、ヴァージニア・ウルフらの文献に触れる中で前進していく、著者自身の物語です。主人公が直面する問題に、あるいは主人公が読むフェミニストらの言葉に惹きつけられます。フェミニズムを生きた女性たちの生涯は、どのように著者スタールの人生に影響を与えたのでしょうか。

③『存在しない女たち』

男性優位の世界にひそむ見せかけのファクトを暴く

キャロライン・クリアド＝ペレス 著/神崎朗子 訳
河出書房新社 発行/2020年11月 発行

男女平等はすでに達成されていると考えている方に手に取ってほしい一冊です。筆者は、日常生活、職場、設計、医療、市民生活、災害などのあらゆる場面において、想定されているアクターが男性であることを指摘しています。近日話題となっている「生理の貧困」など、身近な場面において女性の視点が抜け落ちているということがどのような問題なのか学ぶことができます。

④『「支配しない男」になる』

別姓結婚・育児・DV被害者支援を通して

沼崎一郎 著/ぷねうま舎/2019年5月 発行

男性のみならず、パートナーとの関係や子育てで悩んでいる女性におすすめしたい一冊です。「家父長制」という言葉があるように、一家の長は男性である父親だという固定観念は未だ根強く残っています。暮らしを共にする家族という親密圏において、対等な関係を築くということはどういうことなのか、具体的な事例をあげる著者が読者へ問いかけます。

相談室「ダイヤルうない」

周囲に話せる人がいない、自分の気持ちをわかってもらえない。そんな時、「ダイヤルうない」を利用してみませんか。生きがい、家庭の問題など、女性の抱える様々な相談に応じ、自分の意思で人生を選択するために情報提供し、サポートします。

- 電話相談
- 面接相談（女性のみ・要予約）
- 法律相談（女性のみ・予約制）

☎ **098-861-7515**

月～土　午前9時～12時／午後1時～5時

「ストップ・DV」情報提供

相談室「ダイヤルうない」では、ドメスティック・バイオレンス(DV)で悩む方を支援するための情報提供を行っています。詳しくは相談室「ダイヤルうない」へお問い合わせください。

性の多様性に関する相談

あなたが「自分らしい生き方」を自らの意思で選択できるように、一緒に考えます。どなたでもご相談ください。

●ゆいレール「古島駅」から徒歩7分・「おもろまち駅」から徒歩20分

●路線バス　★なは市民協働プラザ前バス停　10 牧志新都心線

★銘苅一丁目バス停　8首里城下町線　徒歩3分

［国道330号側］★興南高校前バス停　★真嘉比バス停　徒歩7分

［県道82号側］　★古島バス停　徒歩7分

那覇市パートナーシップ登録

「那覇市パートナーシップ登録」は、戸籍上の性別が同じである２人の申請に基づき、市長が両者をパートナーシップ関係にあると認めた場合、その関係について登録簿へ登録し、証明書を交付するものです。

■「性の多様性を尊重する都市･なは」宣言(レインボーなは宣言)の理念に基づく取組です。登録によって何らかの法律上の効果(婚姻、相続、税金の控除など)が生じるものではありません。

■お問い合わせ・申請の予約■

098－951－3203

◆月～金：午前9時～午後5時

＊祝日、慰霊の日(6/23)、年末年始を除く

登録数 **34組**
2021年5月15日現在

レインボー交流会を開催しています!!

「交流の場がほしい」「当事者と知り合いたい」「性の多様性について語りたい」といった声から生まれた、誰でも参加できる交流会です。みんなが安心して語り合える場所作りを目指します。

開催日：2021年６月１２日(土)１４時～１６時

主催：市民団体てぃーだあみ

問合せ先：tiidaami.okinawa@gmail.com

※「レインボー交流会okinawa」で検索すると、フェイスブックで最新情報を確認できます。
→ https://www.facebook.com/rainbow.okinawa/

with you おきなわ

沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センター

はやくワンストップ
＃8891
24時間365日

性暴力の被害にあわれた方の意思を尊重しながら、医療的支援を含めた必要な支援を行っています。24時間365日体制で相談を受け付けていますので、いつでも相談できます。

◆なは女性センター講座について

＊受講希望の講座は、なは女性センター窓口、電話、FAX、Eメールでお申し込みください。また手話通訳、一時保育(現在休止中)の利用は、那覇市在住･在勤･在学の方が対象です。(事前予約が必要)

お問合せ

那覇市銘苅2-3-1(なは市民協働プラザ1F　Aコア)
TEL. 098－951－3203　FAX. 098－951－3204
Email：s-heidan002@city.naha.lg.jp

開館時間	休館日
月～金：午前9時～午後9時	年末年始（12/29～1/3）
土曜日：午前9時～午後5時	日曜日･祝日･慰霊の日(6/23)

駐車場のご利用について

「なは市民協働プラザ」の地下駐車場と消防局隣の「ナハメカルパーキング」は有料です。センター利用者は、料金の一部が免除されますので「駐車券」を事務室にお持ちください。

☆なは女性センター利用者の一部免除料金	
最初の２時間まで	100円
最初の２時間を超え１時間までごとに	100円
※利用時間に１時間に満たない端数があるときは、その端数を1時間として計算する。	

メール　ホームページ　Facebook